

和のしつらい研究会「春花園 BONSAI 美術館見学会」

2022年6月14日（火）

春花園は江戸川区の住宅街の一面に、盆栽を日本家屋の美しさと調和させた盆栽美術館です。800坪の園内には黒松や真柏（ヒノキ科）など迫力ある作品と椿や梅など花を咲かせた（花もの）など多様な盆栽が整然と並んでいます。

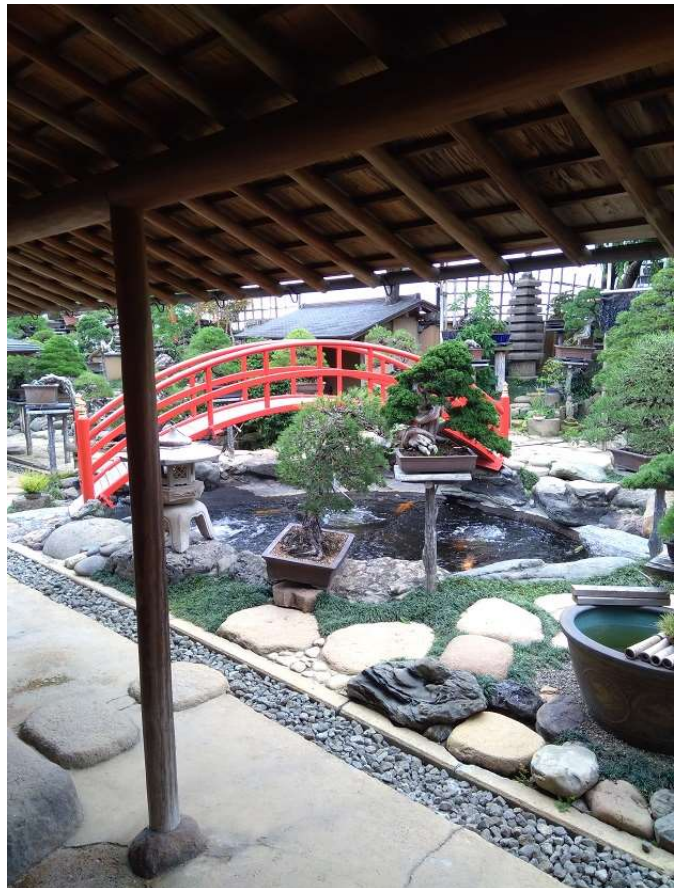
池の太鼓橋や錦鯉、数寄屋建築など日本の伝統美を楽しむことができます。



唐代より中国から渡来した盆景文化は日本で盆栽に昇華されました。

海外でも人気のある盆栽は欧州ではシンプルでわびさびを感じる作風が好まれ、中国では華美で躍動感がある盆栽が人気なようです。

園内ではお弟子さんが盆栽の手入れをしたり、盆栽師の方も気軽に言葉を交わしてくれます。





休憩所の床の間
150年物のカエデの盆栽



掛け軸とクチナシの盆栽



ブーゲンビリアの盆栽



真柏の盆栽

数寄屋造りの屋敷に上がれば、15の床の間が備えられ掛け軸などに合わせて一つの景色として楽しむよう趣向が凝らしてあります。

盆栽の枝や幹が一部枯れて白骨化したもの
樹芯や枝先にあるものを神（ジン）
幹にあるものを舍利（シャリ）と呼びます。

白く風化した枝幹と少し残った枝のコントラストが生と死が混在しているような雰囲気が出て圧倒されます。



(K・I 記)